平成25年	F度事務事業評	呼価シート	該当事業 一般事		対象外事業は基 公共建設事業	本情報のみ記載) 評価対象外事業
事務	§事業名	愛媛県議会	議員選挙事業			
予	算科目	2 款	4 項 6	目		
総合計画	での位置付け	行財政改革 行財政改革				
所管	京課情報		行政委員事務	局	電話番号(内線): 668
記入	者情報	所属長:	森田 誠司		担当責任者:	高橋 雄二
事業	美の性格 おんしゅん	法定事務				
	施期間	【開始年度】	平成 25 年度		台年度】平成25年	F度
事業	美の対象 おおり こうしん こうしん こうしん しんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん しんしん し	愛媛県在住	の20歳以上の	有権者		
根拠法令等	公職選挙法					
事業の目的	愛媛県議会議員補欠	選挙において、	自分たちの地域の	代表者を	選挙し、議会に送り	出す。
事業の内容	愛媛県議会議員補欠	選挙伊予市選挙	を区の代表者を選挙	学で選ぶ。		
改善策の 具体的 取り組み (当初)						
改善策の 具体的 取り組み						

		事業費	及び財源内訳		
J	頁 目	24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
	直接事業費	0	16,300	14,091	14,091
事業費	人件費	0	1,220	1,220	1,220
	合計	0	17,520	15,311	15,311
	人工数	0.00	0.15	0.15	0.15
人件費	人件費単価	0	8,135	8,135	8,135
内訳	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	1,220	1,220	1,220
	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	16,300	14,091	14,091
財源内訳	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,220	1,220	1,220

	事業活	動の実績(活動	カ指標)		
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
不在者投票者数	人		50	118	118
期日前投票者数	人		3000	5952	5952
当日投票者数	人		12500	16992	16922

		向こう5年	間の直接事業	費の推移		
任由	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
十戌	0	16,000	0	0	0	16,000

		成果指標		
成果指標	投票率=投票者数/有権者 	数		
指標設定の 考え方	投票に参加した人(投票した	と人)の割合を示す。		
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	0	50	0	0
実績	0	72.9	0	0

		自己評価		
		目的の妥当性	3	
	妥当性	市民ニーズへの対応	3	С
		市の関与の妥当性	3	
自己評価		事業の効果	3	
日日計画 日日日日	有効性	成果向上の可能性	3	С
(223良114)		施策への貢献度	3	
		手段の最適性	3	
	効率性	コスト効率	3	С
		受益者負担の適正	3	
		票日が市長市議選と同日だったため、投票率は高かった	。次回単独で	実施する場
	合においても高投票率	となるよう啓発に努める。		

課題認識

		一次評価		
		目的の妥当性	5	
	妥当性	市民ニーズへの対応	5	С
		市の関与の妥当性	5	
一次評価		事業の効果	4	
(所属長)	有効性	成果向上の可能性	4	В
(別為文)		施策への貢献度	4	
		手段の最適性	3	
	効率性	コスト効率	3	С
		受益者負担の適正	3	

前回選挙の投票率が38.5%と低すぎたこともあり、今回は大きくアップしたようにも感じるが、次回単独で実施する場合、他の選挙同様、若年層の投票率の底上げを行う対策を講じるなど、従来のやり方にとらわれることなく、様々な方策を検討しなければならない。

課題認識

	二次評価
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

	行政評価委員会の答申
外部評価 (行政評価委員会)	

	経営者会議の最終判断
事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	